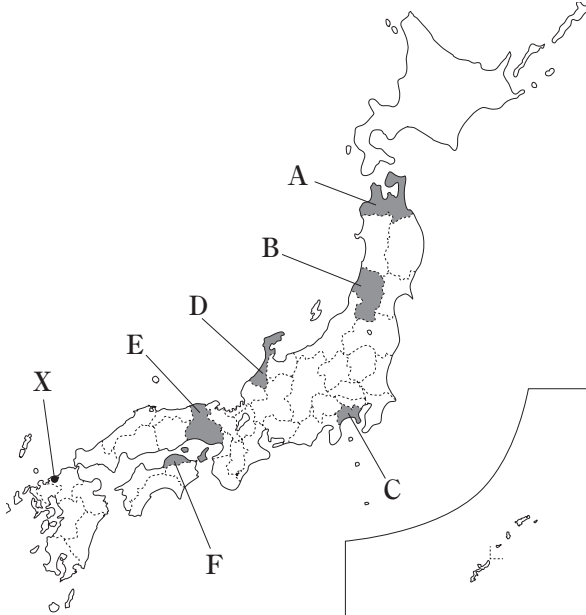


# 2

# 日本地理

## 出題パターン

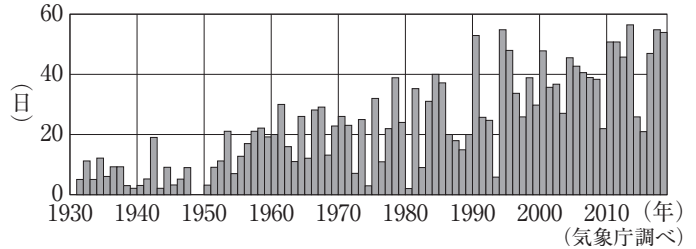
次の図を見て、あとの(1)~(3)の問いに答えなさい。



(1) 図中のA~Fの県のうち、県名と県庁所在地名が異なるものはどれか。あてはまるものをすべて選び、その符号を書きなさい。 [ ]

(2) 次の資料1は、図中のXの都市の熱帯夜の日数(年間)の変化を示している。資料1について説明したあとの文章中の [ I ]、[ II ] にあてはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、あとのア~エのうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

資料1

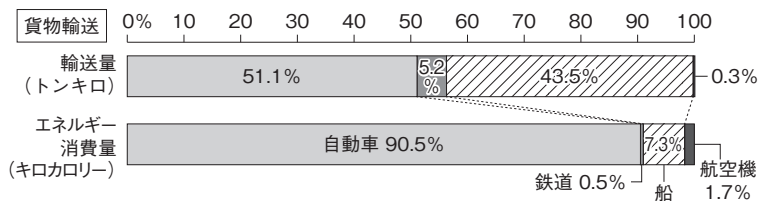


熱帯夜とは夕方から翌日の朝までの最低気温が25℃以上の日のことで、1930年代から現在まで、熱帯夜の日数は増加傾向にあることがわかる。この原因として、地球全体の平均気温が上昇する [ I ] と、都市の地面が舗装されたことやエアコンの排気が増えたことによる [ II ] 現象などが考えられる。

- ア I : 地球温暖化 II : ストロー イ I : 地球温暖化 II : ヒートアイランド  
 ウ I : 砂漠化 II : ストロー エ I : 砂漠化 II : ヒートアイランド [ ]

(3) 次の資料2は、けんとさんが日本の貨物輸送について調べ学習を行い、輸送機関別輸送量とエネルギー消費割合をまとめたレポートの一部である。 [ ] にあてはまる適当なことばを、「エネルギーの効率」の語を用いて、10字以上15字以内で書きなさい。

資料2 輸送機関別輸送量とエネルギー消費割合



(2017年度)

(「日本国勢図会」2020/21より作成)

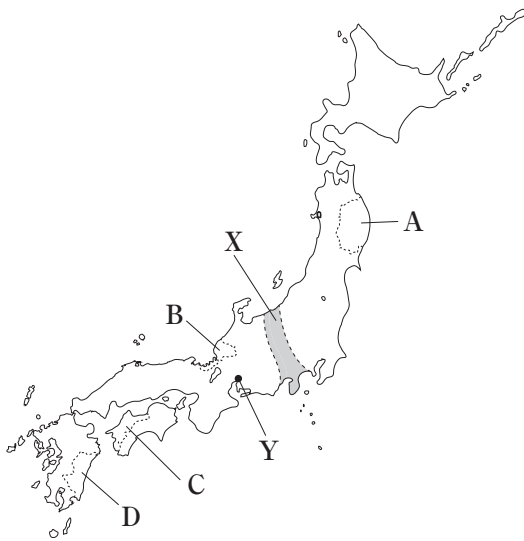
貨物輸送においては、輸送量割合よりエネルギー消費量割合の方が高い輸送機関として自動車と航空機、輸送量割合よりエネルギー消費量割合の方が低い輸送機関として鉄道と船があげられる。このことから、自動車・航空機は、鉄道・船と比べて [ ] という特色があることがわかる。

**ポイント**

日本地図をもとに、都道府県や県庁所在地の位置、地方区分を問う問題がよく出る。それぞれ名称と位置はあわせて覚え、各都道府県がどの地方に含まれるかなど、復習しておこう。また、自然環境、人口、資源・産業、結びつきといった各テーマ別の特色や、各地方の特色を問う問題が、幅広く出題されている。特色をグラフなどの統計資料とあわせて覚え、判別できるようにしておこう。

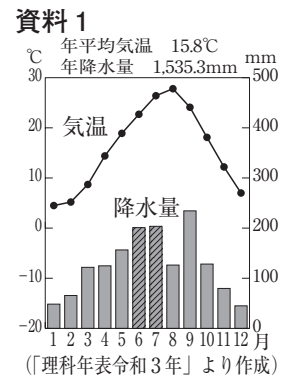
**練習問題**

1 次の図を見て、あとの(1)~(3)の問いに答えなさい。



(1) 図中のXは断層が集まった地溝帯で、日本列島の地形を東西に分ける境界となっている。Xを何というか。その名称をカタカナで書きなさい。 [ ]

(2) 右の資料1は、図中のYの気候を示している。資料1中の [ ] の月に降水量が多くなっている理由に最も関連の深いことから、次のア~エのうちから一つ選び、その符号を書きなさい。



- ア やませ
- イ 豪雪
- ウ 梅雨
- エ 濃霧

(3) 次の文章は、社会科の授業で、班ごとに、図中のA~Dの県の特色をまとめたものである。それぞれの文章を読み、あとの①、②の問いに答えなさい。

- 1班：地形では [ ] 海岸が特徴です。また、漆器・陶磁器などの伝統産業が発達しています。
- 2班：地形では [ ] 海岸が特徴です。また、対岸の県としまなみ海道で結ばれています。
- 3班：地形では [ ] 海岸が特徴です。2011年の東日本大震災では津波による大きな被害を受けました。
- 4班：南部にシラスが分布します。気候は沿岸を流れる黒潮(日本海流)の影響を強く受けています。

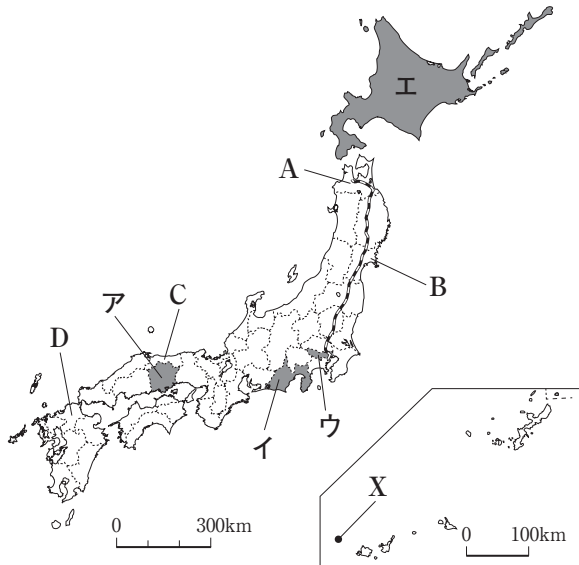
- ① 文章中の [ ] に共通してあてはまる適当な語をカタカナで書きなさい。 [ ]
- ② 次の資料2は、四つの班が調べた県の畜産、農業、工業、電力に関する統計をまとめたものである。4班が調べた県を、資料2中のア~エのうちから一つ選び、その符号を書きなさい。 [ ]

**資料2 四つの班が調べた県の畜産、農業、工業、電力に関する統計**

	乳牛の飼育頭数 (2020年) (頭)	きゅうりの生産量 (2019年) (t)	みかんの生産量 (2019年) (t)	化学工業の出荷額 (2018年) (億円)	原子力発電の発電容量 (2019年度) (百万kWh)
ア	13,600	63,100	9,300	1,762	-
イ	1,020	-	-	2,497	26,717
ウ	41,600	13,100	-	582	-
エ	4,970	8,530	125,400	3,499	5,651

(「データでみる県勢2021」より作成)

2 次の図を見て、あとの(1)～(4)の問いに答えなさい。



(1) 図中のXは、日本の西端に位置する島である。この島の名と経度の組み合わせとして最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

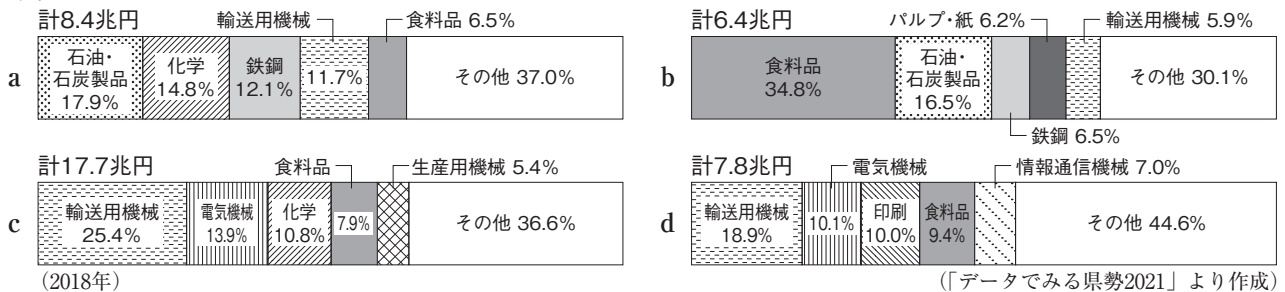
- ア 島：沖ノ鳥島 経度：東経約122度
- イ 島：与那国島 経度：東経約122度
- ウ 島：与那国島 経度：東経約132度
- エ 島：沖ノ鳥島 経度：東経約132度 [ ]

(2) 次の文は、図中のA～Dのいずれかの県の様子を説明したものである。この説明にあてはまる最も適当な県を図中のA～Dから一つ選び、その符号と県名をそれぞれ書きなさい。 符号[ ] 県名[ ]

日本海に面し、県の総面積の約76%は森林である。また、県の中・西部ではすいかが栽培されており、東部にある広い砂丘ではらっきょうが栽培されている。南部にはなだらかな山地が東西に広がっている。

(3) 次の資料1中のa～dは、図中のア～エの四つの都道県の工業出荷額の割合及び総額を示したものである。資料1中のdにあたる都道県を、図中のア～エのうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

資料1

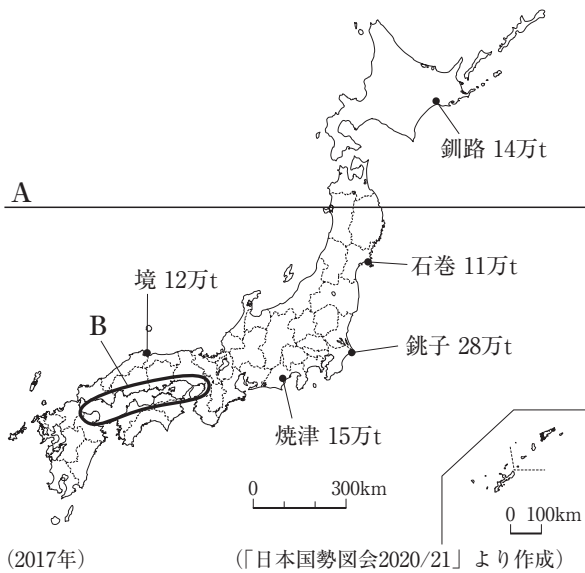


(4) 図中の-----は、ともよさんが東京駅から新青森駅まで行ったときに、東北新幹線で通ったルートを示している。次の資料2中のア～エの文章は、新幹線が通過する県のうち四つの県で見られた伝統的工芸品についてまとめたものである。ア～エの伝統的工芸品が見られるこれらの四つの県を、新幹線で東京駅から新青森駅に行くときに通過する順に並べ、その符号を書きなさい。

資料2

ア	地元の森林資源を利用した宮城伝統こけしが、伝統的工芸品に指定されている。全国のこけしを集めたこけしまつりも開催されている。	イ	漆器である津軽塗が伝統的工芸品に指定されている。特産のひばを材料とする商品を開発するなど、新しい試みが進められてきた。
ウ	漆器である会津塗が伝統的工芸品に指定されている。近年は現代的なデザインの新しい製品を開発するなどのくふうをしている。	エ	鉄びんや茶がまととして使われる南部鉄器が伝統的工芸品に指定されている。原料となる鉄や木炭、粘土などが豊富なことから、鉄器づくりがさかんになった。

3 次の図を見て、あとの(1)~(4)の問いに答えなさい。

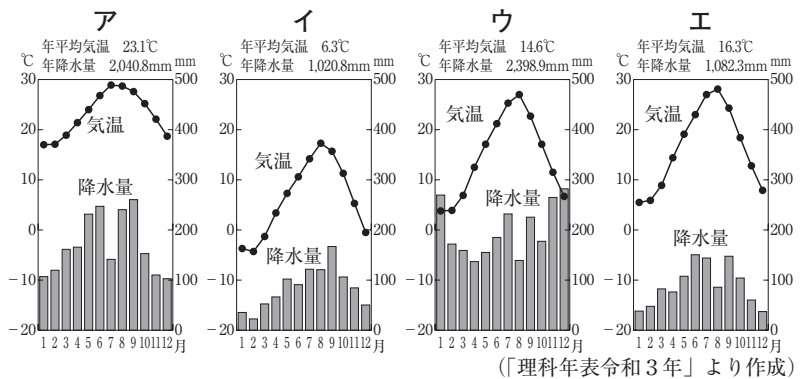


(1) 図中にAで示した緯線は、北緯40度を示している。この緯線が通る世界の国々の組み合わせとして最も適当なものを、次のア~エのうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

- ア エジプト、カナダ
- イ イタリア、アメリカ合衆国
- ウ ベルー、インドネシア
- エ インド、スペイン

[ ]

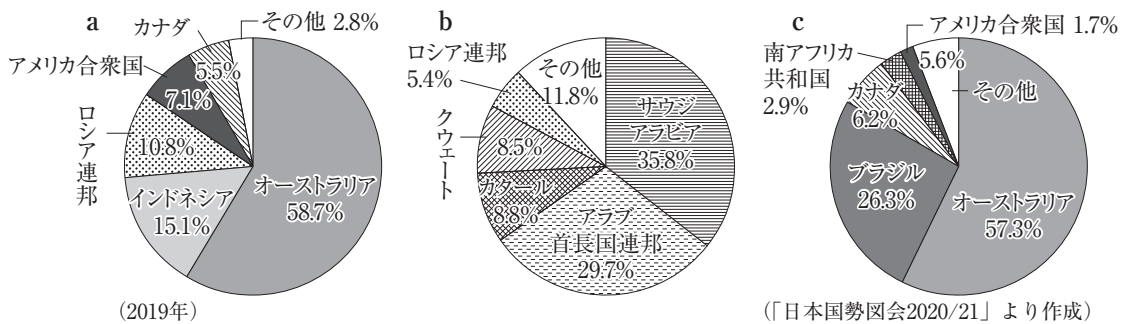
(2) 図中のBの地域の気温と降水量を示すグラフとして正しいものはどれか。右のア~エのうちから最も適当なものを一つ選び、その符号を書きなさい。なお、ア~エは金沢、根室、那覇、高松のいずれかを示している。



(3) 図中には、水あげ量が全国で上位5位までの漁港と、その水あげ量が示されている。このうち、水あげ量が上位1位、2位を占める漁港の沖合を流れている暖流を何というか、書きなさい。

[ ]

(4) 原油(石油)、石炭、鉄鉱石は、日本の輸入品目の中でも上位を占めている鉱産資源である。次のグラフは、これらの鉱産資源の輸入相手国を示している。a~cのグラフにあてはまる鉱産資源の組み合わせとして最も適当なものを、あとのア~エのうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

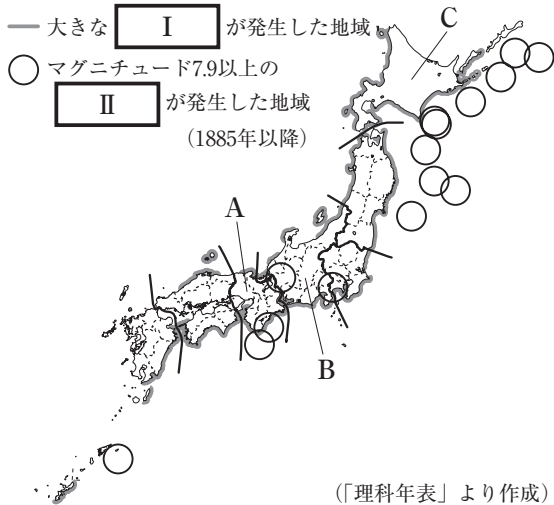


- ア a : 原油(石油) b : 石炭 c : 鉄鉱石
- イ a : 石炭 b : 原油(石油) c : 鉄鉱石
- ウ a : 鉄鉱石 b : 原油(石油) c : 石炭
- エ a : 石炭 b : 鉄鉱石 c : 原油(石油)

[ ]

# 実 戦 問 題

1 次の図を見て、あとの(1)～(3)の問いに答えなさい。



(1) 次の                      中の5つの県名の〔 〕には、同じ漢字1字があてはまる。これらの5県のうち、①九州地方に位置する県と、②県名と県庁所在地名が異なる県の県名をそれぞれ書きなさい(〔 〕にあてはまる漢字も含めること)。

広〔 〕      徳〔 〕      鹿児島〔 〕  
 福〔 〕      〔 〕根

(2) 図中の——で示した地域について、次の文章中と図中の **I**、**II** に共通してあてはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、あとのア～エのうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

この地域は、**I** という自然災害による被害が今までに発生した地域を示している。この自然災害は、図中の○をはじめとする地域で発生した **II** を原因として起こる高い波が海岸に打ち寄せることにより、沿岸地域に大きな被害をもたらす。

- ア I：高潮 II：火山噴火      イ I：高潮 II：地震  
 ウ I：津波 II：火山噴火      エ I：津波 II：地震

(3) 次の資料は、さゆりさんが図中の七つの地方を農業、工業、商業の面から比べたことをまとめたものの一部である。これを読み、あとの①、②の問いに答えなさい。

**資料**

右のグラフは、七つの地方の農業産出額、工業出荷額、年間商品販売額が全国に占める割合を示したものです。グラフ中のX～Zには、図中のA～Cのいずれかの地方があてはまります。これを見ると、三大都市圏が発達している三つの地方は、工業出荷額、年間商品販売額の上位を占めていることがわかります。

農業産出額				中国・四国		
九州 20.6%	関東 18.4%	東北 15.7%	X 15.4%	Y 13.8%	9.6%	Z 6.5%
工業出荷額				Y 1.9% (2018年)		
九州 7.7%	関東 25.6%	東北 5.6%	X 28.8%	中国・四国 11.0%	Z 19.4%	
年間商品販売額				中国・四国 6.1% (2018年)		
九州 7.7%	関東 47.2%		5.0%	X 14.5%	Z 16.3%	
			東北	Y 3.2%		(2015年)

(「データでみる県勢2021」より作成)

① グラフ中のX～Zと図中のA～Cの組み合わせとして最も適当なものを、次のア～エのうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

- ア X：A Y：C Z：B      イ X：B Y：A Z：C  
 ウ X：B Y：C Z：A      エ X：C Y：B Z：A

② 資料中の下線部の地方は、グラフ中のX～Zの中に二つ含まれている。残りの一つの地方名をグラフの中から選んで書きなさい。

(1)	①	県		②	県
(2)		(3)	①	②	地方

2 次の図を見て、あとの(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 図中の●は、海に面していない県を示している。このうち、次の二つの条件にともにあてはまる県はいくつあるか、その数字を書きなさい。

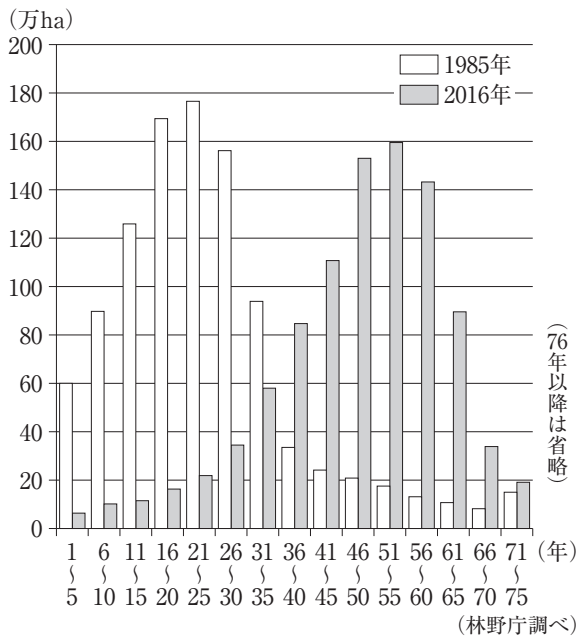


- ・中部地方に含まれる。
- ・県名と県庁所在地名が異なっている。

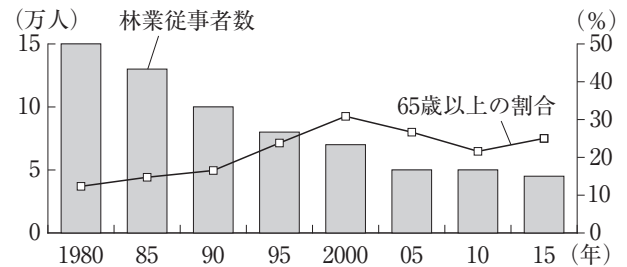
(2) 次のレポートは、あきらさんが日本の森林について調べ学習を行い、その内容をまとめたものの一部である。これを読み、あとの①、②の問いに答えなさい。

住民から集めた税をもとに森林整備事業を進めるため、「森林環境税」を導入する都道府県が増えていきます。資料1を見ると、日本の人工林は全体的に樹齢が **I** になっていることがわかります。また、資料2を見ると、1980年と比べると近年は **II** ことがわかります。こういった背景から、森林環境税が導入され、森林の整備費用にあてられています。また、資料3を見ると、1995年には国産の木材の供給量よりも、外国産の木材の供給量の方が多くなったことがわかります。

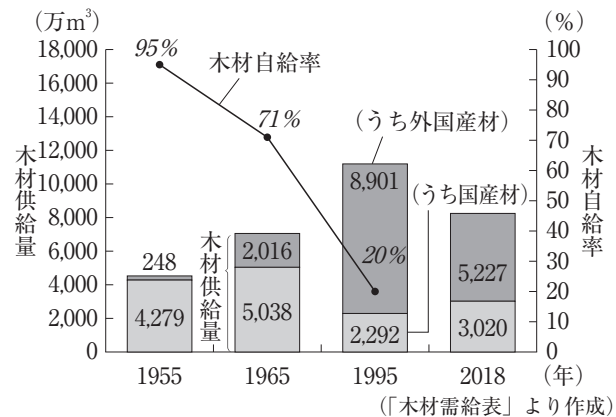
資料1 人工林の樹齢別面積の変化



資料2 林業従事者の変化



資料3 木材供給量と木材自給率の変化



- ① レポート中の **I** にあてはまる語を答えなさい。また、林業従事者の変化について、資料2から読み取れることを「高齢化」の語句を用いて、レポート中の **II** にあてはまる形で20字以内(読点を含む。)で書きなさい。
- ② 資料3の木材自給率は、「国産材÷木材供給量×100」という式で計算できる。棒グラフをもとに2018年の木材自給率を小数第1位を四捨五入して計算し、木材自給率と折れ線グラフを資料3中に書き入れなさい。

(1)	つ	(2)	①	I	II						
						②	(資料3中に記入)				